

県選手団 健闘誓う

和歌山陸上競技協会は6日、田辺市上の山1丁目の田辺スポーツパークで全国都道府県対抗駅伝大会に出場する県選手団の壮行会を開き、男女の選手が健闘を誓った。

全国女子駅伝は14日、京都市の西京極陸上競技場を発着点とする9区間42・195キロのコースである。全国男子駅伝は21日あり、広島市の平和記念公園前を発着点とする7区間48キロのコースで競う。

都道府県対抗駅伝 田辺で壮行会

男女とも中学生、高校生、大学生・一般の選手がたすきをつなぐ。

県選手団は男子が10人、女子が13人。昨年の順位は男子が38位、女子が32位だった。

壮行会では、男子選手を代表して田辺工業高校2年の都築勇貴君が「県民の皆さんに明るい話題を提供し、喜んでいただけるよう頑張る」、女子選手を代表して神島高校3年の野村蒼さんが「県代表と

しての誇りを持ち、感謝の気持ちを忘れずたすきをつなぎたい」とあいさつした。

男子チームの藤井歩監督(田辺工業高校教諭)は「最高順位を目標に県民の皆さんを勇気づけられるような走りを目指したい」と話した。女子チームの長山丞監督(和歌山北高校教諭)は「昨年の順位を上回る20位台が目標。県内のジュニア世代に駅伝への関心を持ってもらい、競技力



△ 全国都道府県対抗駅伝大会の壮行会に参加した選手や関係者 (6日、田辺市上の山1丁目の田辺スポーツパークで)

の活性化につなげたい」と抱負を語った。

都築君、野村さん以外のメンバーは次の皆さん。

【男子】
中学生 北山涼太(亀川3年)、花本達紀(同3年)、若林宏樹(下津第二3年)▽
高校生 野村優作(田辺工業

2年)、家吉新大(和歌山北1年)、西野元喜(南部3年)▽
一般・大学生 濱滝大記(富士通)、橋詰大慧(青山学院大学3年)、山根昂希(帝京大学1年)

【女子】
中学生 古久保仁紅(田辺3年)、福居夏帆(大成3年)、小畑弥生(古佐田丘2年)▽
高校生 小倉稜央(和歌山北1年)、松尾萌花(同1年)、吉田藍(同1年)、福岡真悠莉(同1年)▽
一般・大学生 永岡真衣(シスメックス)、鹿嶋菜名(仏教大学3年)、山本明日香(大阪芸術大学2年)、津田夏実(関西大学2年)、岡奈津美(羽衣国際大学1年)